

平成 30 年度 学校関係者評価委員会の評価報告

奈良文化幼稚園

1.学校関係者評価実施日 平成 31 年 4 月 16 日（火） 15 時 00 分～

2.参加者 園長、主任代理、教諭、評価委員（3名）、事務員 計 7 名

この度、学校関係者評価を行う評価委員を設置し、平成 30 年度 自己評価公表シートをもとに園長を中心として、評価委員に評価をしていただきました。

○自己評価公表シートを受けて

【大項目】Ⅰ教育活動に関するもの

- ・「わんぱくの森」が完成し、園児らも大変喜んでおり、いっぱい遊んで楽しそうにしている姿がとても印象的である。
- ・遊具での遊び方に縛りがなく園児一人ひとりに考えられるようにしているからか、常識にとらわれず遊んでいる姿をみて、豊かな発想力が身についていると感じた。また、身体能力が高く感じるもののほかに、絵画など自分の感性でのびのびと描く力が優れているように感じた。
- ・読み書きは、遊び（郵便屋さんごっこなど）や日常生活からも学べることがわかった。
- ・自然と触れ合う「みどりの幼稚園」は、環境に恵まれていてとても良いなと感じた。
- ・縦割り保育で異学年との交流により、人に対する接し方を自然と学んでいると感じた。
- ・遊具がたくさんあって良いが、子どもが思いっきり走り回ったり、ボール遊びやたこあげをしたりするスペースがなくなり、少し寂しいと感じた。
- ・2 学期は行事が多いため、先生方の業務負担が大きいのではないかと心配になる。また、高校の施設を借用して行う行事について、高校側と日程調整したり、練習での準備、移動したりすることが大変そうと感じた。
- ・先生方が子ども第一に考え日々教育していただいているのがよくわかる。
- ・足裏からの刺激が脳を活性化させるので、裸足での活動をもっと増やしてほしい。

【大項目】Ⅱ学校経営に関するもの

- ・研修について
「ぶんぶん・パパの会」の活動内容を手紙や HP 等で拝見するが、機材を使用したりなど大掛かりなように感じて参加しにくい部分がある。遊具に塗料を塗るなど、誰でも参加できるような回も検討してほしい。
- ・安全管理について
幼稚園近辺に病院が建つなど栄えてきた。車の交通量が多くなるため、園児が園外に出ないように安全管理を徹底してほしい。
- ・保健管理について
出席停止になった園児が出た場合は各家庭で対応もできるため随時報告してもらえたら有り難い。

などの意見が出ました。この意見をしっかりと受け止め、今後も職員一丸となってよりよい教育と保育の充実を目指してまいりたいと思います。